

選定委員会からみたPFI

中京大学教授 奥野信宏

(平成16年11月29日、於札幌市)

選定委員会の役割(1)

● 基本的な役割

- 実施方針に基づく審査基準の策定と審査

● 実施方針の審議・改善

- 要求水準書、契約書(案)の早い時期での公表
- 質問等の受付期間を十分にとる
- プロジェクト・ファイナンスの必要性の理解不足

選定委員会の役割(2)

● 指名停止への対処

- 実施方針でどのように規定するか
- 応募から契約まで時間がかかるため特に大切

● 地元企業の優先の扱い

- 競争の制限の危惧、議会の同意の得やすさ

● 審査基準の作成

- 意見が分かれる価格と性能の配点比率
- 性能評価の採点で注意すべきこと

審査

- 委員の事前の意見交換
- 応募書類の作成で注意すべきこと
 - 審査委員の過半は特定の事業について素人
 - 応募者ヒアリングで知りたいこと
- 合議制も方法は複数
- 結果の公表はできるだけ詳しく

競争をどう働かせるか

● 事業提案の工夫

- 企画・建設、長期の運営
- 余剰地・余剰面積の活用
- 運営における特別の工夫が必要な事業
- 新技術の実績づくり

多様な社会資本整備手法の突破口

- 必要な社会基盤の整備
 - 住民・国民負担の軽減、サービス内容の改善
 - インフラ系、独立採算系への適用、都市再生事業等
 - PFIを諦めた自治体
- 「安かろう、悪かろうにならないか」
- 人材の育成
- 指定管理者制度との関係
- 民間からの企画立案の促進